

No. 379 令和 4 年 9 月 1 日 荒川シルバー大学 荒川区荒川 3-49-1 理事長 岡田芳子 TEL 3801-5740 FAX 3801-5691

一 写真教室 10 周年 Let's enjoy! 一

写真教室講師 戸叶 恒夫

写真教室は昨年度、開講 10 周年を迎えました。当時、このように長く続くとは全く思いませんでした。今日まで続いたのは、学生たちの熱心な取り組みがあったからです。この間、多くの仲間との出会いや別れがありました。

90 歳を超えても元気にシャッターを切った人。パソコンやカメラのメカに詳しい人など、特技を持った人から私が学ぶことも少なくありませんでした。

この 10 年の間には、写真を取りまく環境が大きく変化しました。当時はコンパクトカメラを使う学生が半数近くいましたが、今では一人もいません。フイルムからデジタルカメラへ、一眼レフからミラーレスカメラへと機材も小さく軽くなりました。世の中では、撮影するのはスマホが主流になっています。

教室として、11 年目を迎えた今年度、初心にもどり、『楽しい写真教室』を心がけたいと思っています。学生は何を期待しているのだろうか。

具体的な楽しみとしては、・仲間と会い話しをする・撮影をする・色々な場所に行く・パソコンで作品を作る・仲間の作品を見る・プリントして展示して見てもらう

「日比谷和田倉交差点」で新婚カップルを撮影

朝起きて一杯のお茶を飲むこ

とが至福の時と思う人もいます。「寝るほど楽はなかりけり」という言い伝えもあります。私たちは、シルバー大学で学べる幸せを再認識し、「今日も楽しい一日だった」と、思えるように過ごしたいものです。

来年の3月には、『写真教室10周年記念作品展』を企画しています。多くの皆様 方のご高覧を頂ければ幸いです。 6月17日に開催されました学芸会へ講師他の方々からのメッセージです。

●音楽教室講師 飯島 純子

3年ぶりの学芸会が無事終了してホッとしています。音楽教室は度々の休講により、この3年間活動がしばしば滞りました。けれどその間学生の皆さんが「歌いたい、歌うんだ」という意欲を持ち続けてきたことで、今回の舞台発表へとつなげることができたのだと思います。

2年前に発表する予定だった3曲に新しい歌2曲を加えて、長い期間じっくり練習してきました。その間、練習会場にサンパール荒川を借りる等の対応をして頂いたことは有難く、感謝いたします。

本番では久しぶりの舞台を楽しみ、とても素敵に歌えたのではないかと思います。 これを力に、また2月の発表にむけて元気に活動していきたいと思います。

●朗読教室講師 ― 花開くよろこび ― 池田 洋子

なんて素敵な人たちなんだろう…。舞台の袖で最後の詩、新美南吉の「明日」を聴き終えた時、思わず込みあげるものがあった。 5月に新しい学生 11名を迎え、総勢 53名となった朗読教室。 オリエンテーションその日から学芸会に向けて取り組み開始。発表作品も分担も一度ならず変更を余儀なくされた。



サンパール荒川での久々の発表会。お客様を前に舞台に立つと、そこでは思わぬ力が発揮される。作者の想いや作品の世界を学生たちがしっかりと受けとめ、意味通りの音で言葉を伝えている!最後の立ち稽古で助言した一言が本番で修正されている!私のダメ出しにもめげず何回も苦労しながら作成した映像もお見事!

「わたし学芸会は小学生以来なんです」と頬を染める K さんは童女のよう…。舞台を降りて一気に緊張から解放されたのか、ご家族の横でボロボロ涙する H さん。作品もさることながらそれ以上に、学生一人ひとりの物語が眩しく、そして愛しい。

●フラ・ダンス教室代表 志村 眞知子

コロナ禍で学芸会が2回中止になり、久しぶりに舞台の上でフラを踊れると学生たちは大喜びでした。プログラムは「パパリナラヒラヒ」「レイナニ」「マキーアイラナ」「月の夜は」の4曲を学生たちが踊り、佐々木時子先生が「糸」を踊って下さいました。曲によって衣装の着替えを大急ぎでする必要があり、先生が着替えタイムに踊って下さいました。

一方、楽屋では曲に合わせて色違いのドレスに着替える学生のお手伝いを仲間同士で助け合い(大騒ぎで)余裕で踊ることができたのは、皆の協力があったからと思います。最後の「月の夜は」は、賑やかにフィナーレを飾りましょう、という先生のご提案で全員が舞台に上がり最後を盛り上げました。

観客の皆さんも舞台映えするメークときらびやかな衣装のご家族、お友達を見て、 一層舞台を楽しんでいただけたのではないでしょうか。来年 2 月の学芸会に向け、 新しい曲に挑戦する予定ですので、どうぞご期待ください。また、今年度は 4 名の 新人が参加してくれますので、こちらもどうぞご期待ください。

●英語教室講師 木村 國子

前回「白雪姫」を上演する予定で、準備を進めてきたが、コロナ禍のため寸前で中止になり残念だった。

今回は、2月実施が6月に延期になったため、4月入学の新入生を加えての上演になり、皆よく頑張ったと思う。今迄学んできた成果を発表する機会なので、新たに学習した「オズの魔法使い」を観ていただくことにした。

英語の本を読み、DVDを観て、9グループで演じるため話し合って場面を9つに分けた。各々のグループで役割を決め、英会話を作り上げたことは、今迄学んできたことの復習になり、学びが実際に生かされる結果となった。また、話し合い、劇を作り上げるなかで、協力し互いを知る良い機会ができた。

2月は、「美女と野獣」で出場予定。これから本読みに入るが、皆、今から張り切っている。乞う、ご期待!!

●日本の話芸教室講師 ― 笑いは共鳴する ― 石畑 榮一

この2年間は計画の変更続きで、十分な活動もできず、教室の皆さんに満足頂けずご迷惑をおかけしました。そして、いざ学芸会の取り組みとなりますと、メンバーが固定せず結局当日の出演は11名のみとなりました。

しかし、皆さんの意欲は旺盛で、声も次第に大きく明瞭になり、役々の気持ちや 台詞の間、相手とのやり取り、緩急、強弱等をよく理解し咀嚼して下さったのは流 石でした。

感想をお聞きしますと、観客の皆さんは終始熱心に聞いて下さり、たくさん笑って頂け、本当に良かった、嬉しかった、自信になったと異口同音に話されていました。

人を笑わせることは容易ではありませんが、笑ってもらえた、笑わせることができたという喜びは当教室のモットーとするところです。会場中に笑いが伝播し、お一人お一人に共鳴を広げられたことを心より感謝いたします。



●歌声クラブ教室講師 ― 学芸発表会を終えて ―

3 年ぶりの発表は、いつもとは違う朗読とスクリーンでまとめたものにした。当初、原稿が集まらず心配したが、時間と共にだんだん集まっていき、全体像がつかめてきた。

企画、構成、演出、孤独な戦いである。数分の舞台に全神経を集中させる。皆で声を出して歌った様子が目に浮かぶ。

次回こそは、全員で舞台に立ちたい。その日を夢見ながら一歩一歩進めてゆきたい。準備にあたって下さった皆様、大変にありがとうございました。

本田 晴子



9月の行事について

期日 行	事	講師プロフィール
9/30 ~講談「女囚 落語「厩火事」 (金) ヨ ガ 教	引 講 義 室 石畑榮一講師 ・山崎蘭の場合」、 」、浪曲も一説〜 室 花嶋薫講師 してのヨガ〜	・石畑榮一 大学在学中は落語研究会に所属、また在職中に講談を習い始め、ここ数年は浪曲に手を染めています。今回の合同講義にご指名を頂き、講談・落語を演じさせていただきます。 ・花嶋薫2010年よりヨガ教室指導者として活動を始めました。沖ヨガの理念、"一人、一ヨガ"(いちにんいちよが)を伝えるべく活動に勤しんでいます。

時間:午後2時より 会場:サンパール荒川 3F 小ホール

荒川シルバー大学ホームページ更新

8/21 読書・心の旅 8/4 写真・読書心の旅 7/25 英語 7/5 ご挨拶・お知ら せ・シルバーだより 以上

学 園 日 誌 (7・8月)

三役・地区役員会

8日 私立成立学園より訪問取材 23日 広報委員会 (岡田理事長・木村学長・ 27日 シルバーだより 379 号作成 岩﨑会計部長同席)

26 日 陶芸教室 日程表作成(教 室清掃依頼用・令和5年度)

7月6日 常任理事会・役員会 8月22日 社会教育関係団体登録申請書 提出(生涯学習課)



※事務局だより※

1. 令和 4 年度学園祭について: 期日 11 月 11 日(金)~13 日(日)に開催予 定の学園祭は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため密にならないよう に入場者人数制限他様々に工夫しての開催となる予定です。

(ホームページ) http://www.arakawa-silver.com/

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

室長:田原